

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DD588／卒業論文演習2 (Thesis Writing Seminar 2)		
担当者名 (Instructor)	水上 徹男(MIZUKAMI TETSUO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CCS4820	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

卒業論文の作成を通して論理的思考や分析能力および論文としての表現力の向上を目指す。

Each student must establish one's own research question relating to contemporary social issues. Students will collect relevant materials and construct a dissertation structure. Empirical data will be gathered from students' own fieldwork, and some students need to conduct questionnaires. In the class, we exchange ideas with other students to brush up theories or research frames for the graduation dissertation.

授業の内容 (Course Contents)

卒業論文演習1に引き続き論文の完成を目指し、各自の問題関心による問いの探求に必要な文献や資料の検討、調査を進め、論文構成を作成する。フィールドワークやインタビュー調査、場合によっては、質問票調査を実施する。授業では、先行研究のレビューや分析方法など、卒業論文完成に必要な技法の指導を行う。また授業内で、個々の卒業論文の内容および進捗状況の報告と、他の学生との議論を通して方法論や記述形式を検討・確認する。これらの課題を遂行して論文を完成させる。

The aim of this class is to improve logical thinking, analytical ability and expressive ability in the course of completing dissertation.

授業計画 (Course Schedule)

1. 秋学期ガイダンス：卒業論文の進め方やスケジュールについて
2. 実地調査
3. 実地調査
4. 実地調査
5. 進捗状況の発表およびディスカッション
6. 進捗状況の発表およびディスカッション
7. 進捗状況の発表およびディスカッション
8. 進捗状況の発表およびディスカッション
9. 進捗状況の発表およびディスカッション
10. 論文執筆と添削
11. 論文執筆と添削
12. 論文執筆と添削
13. 論文執筆と添削
14. 論文執筆と添削

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

調査計画と論文構成を進めておく。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

出席、卒業論文の進捗状況を総合的に評価(100%)

テキスト (Textbooks)

随時指示する。

参考文献 (Readings)

随時指示する。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

卒業論文提出後に、卒業論文発表会を予定している。

全授業回のうち、7回以下のオンライン授業を実施する。オンライン実施回については Blackboard または 立教時間で指示する。

